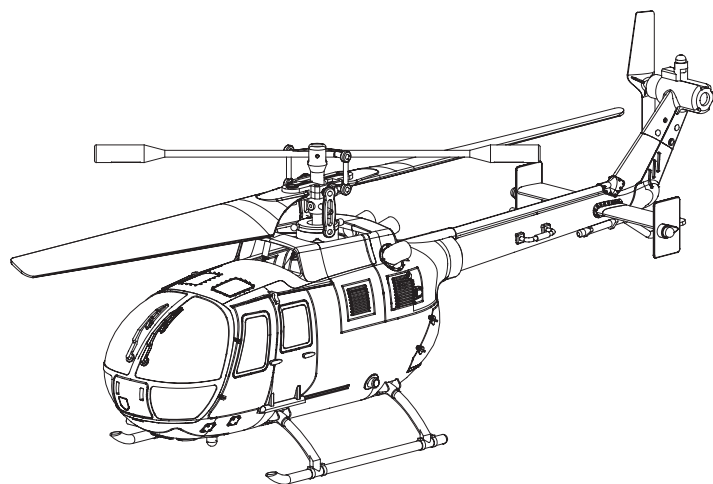
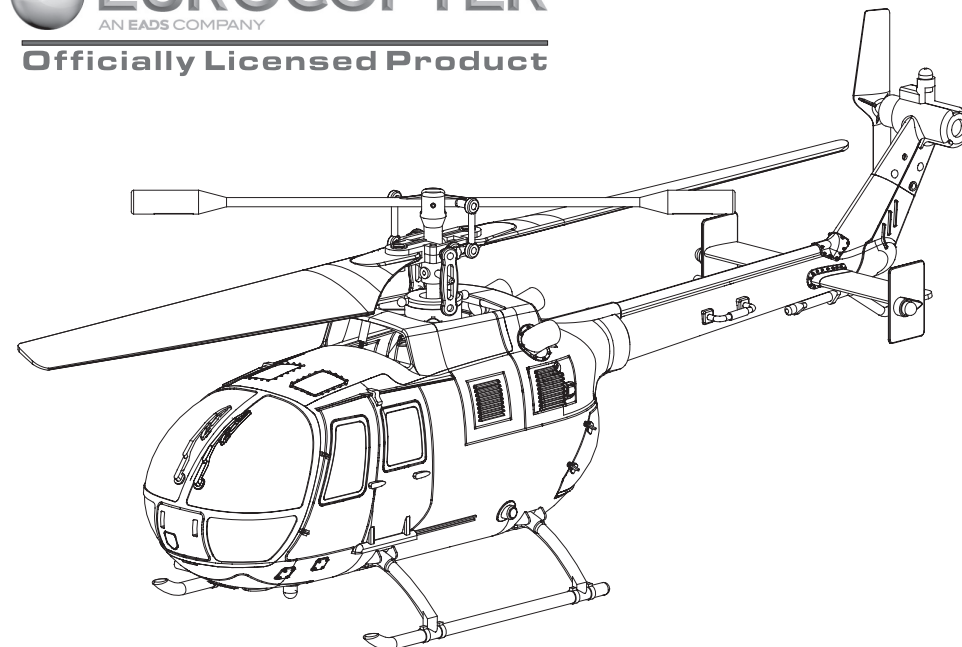
Nine Eagles
www.nineeagle.com

◎輸入販売元・お問い合わせ
〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10 1F
株式会社 ハイテック マルチプレックス ジャパン
Nine Eagles 専用ダイヤル：03-6458-0191
受付時間：月曜日〜金曜日（祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く）
10:30〜12:30、13:30〜16:30
Web Site : www.hitecrcd.co.jp

当製品のお問い合わせはカスタマーサービス専用ダイアルまでお願い致します。
お電話でのご注文は承る事ができませんので予めご了承の程お願い致します。

Nine Eagles®

2.4GHz 4ch

SOLO PRO 137 BO-105

2.4GHz 4ch MICRO HELICOPTER
[ソロ・プロ137 BO-105]

日本語取扱説明書

Ver.1.01　2013/11/15

ご購入頂きましたお客様に重要なお願い

ご購入頂いた際の日付入りレシートや納品書は初期不良交換をさせて頂く場合に必ず必要となりますので、必ず保管くださいますようお願い致します。

当製品は製品の性質上、ご購入直後（2週間以内）の動作確認時に認められる不良以外、交換はお受けすることはできません。あらかじめご了承ください。また、返品はいかなる場合におきましてもお受けできません。

※当製品は予告無く仕様を変更する場合がありますので、最新情報は弊社 WEB サイトでご確認ください。

目 次

Solo Pro 137 BO-105 | Nine Eagles® Instruction Manual

■ イントロダクション

この度は当製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。当製品は安定性の高いフライバー付きで基本操縦を習得されたお客様のステップアップに最適なシングルローターヘリコプターです。

本格的なR/Cヘリコプターの操縦感覚を気軽に室内で楽しめるように、超小型軽量タイプになっております。玩具ではありませんので、当説明書の取扱の注意をよくお読み頂き、末永く安全にご愛用下さりますよう社員一同、心よりお願い申し上げます。

「BO-105」はユーロコプターの登録商標です。ヘリコプターの機体デザインに関する全ての権利はユーロコプターに属します。本製品はユーロコプター社より正規に複製許可を得て販売しております。

文中のアイコン表記について

⚠ WARNING　注意事項です。必ずお守りください

⚠ WARNING 重要事項

- 当製品は玩具ではありません。14歳以下のお子様に使用させないでください。また、お子様の手の届く場所に保管しないでください。
- 飛行に慣れるまでは広い場所での練習をお奨めします。風の影響を受けますので、微風以下の環境で練習してください。
- ローターやスタビライザーは回転して大変危険です。飛行中は人の顔や手に回転物が接触しないように安全に飛行させてください。特に見物人にご注意ください。
- 本製品は室内専用モデルです。屋外では風の影響で正常に飛行できません。室内でもエアコン等の風の影響を受けます。
- 飛行前に必ず各ビスの緩みや脱落がないかを点検してください。点検を怠ると最悪の場合、飛行中に部品が飛び危険です。また、激しい着陸や墜落の後は部品にヒビや割れが無いかを確認してください。
- 飛行させないときは常に機体からバッテリを取り外してください。そして保管中はお子様に触れさせないように注意してください。
- 本機はLi-Poバッテリを使用しています。この電池は取り扱いを誤ると発火等の危険な事態になる恐れがあります。取り扱い注意事項を守り、安全に飛行をお楽しみください。
- 本機のLi-Poバッテリは純正充電器専用です。それ以外の機器での充電や放電は絶対にお止めください。
- 本機のLi-Poバッテリの充電は高温度や直射日光をお避けください。

- 本機のLi-Poバッテリの保管は金属ケースを避け、コネクタ端子がショートしないように保管してください。
- 本機のLi-Poバッテリを分解や改造しないでください。
- 送信機と機体、及びLi-Poバッテリは絶対に水に濡らさないでください。
- 本機は他の2.4GHzの無線LAN等のワイヤレス機器と同じ周波数の電波を使用しています。飛行する際は電波影響のない場所でお楽しみください。
- 当製品の性格上、お客様がご使用(飛行)になって起きました結果に付きまして、一切の保証は致しかねます事をご了承ください。

■安全のために

⚠WARNING 適切な場所でフライトをしましょう

- 本機体は超軽量の為に風の影響を受けやすくなっております。部屋のエアコンや換気扇、窓からの風を遮断すると機体が流されることなく安定したフライトを楽しめます。
- 初心者の場合はできるだけ家具の無い広い部屋(8～10畳)での練習をお奨めします。

⚠WARNING フライト頂く前に必ずお読みください

NineEaglesヘリコプター製品動作確認手順のご案内

【機体破損の有無】

1.機体・送信機・付属品が揃っていることを確認し、欠品がないかをご確認ください。
2.機体・送信機・付属品に破損がないかどうかよくご確認ください。破損を発見した場合はフライトさせずに弊社カスタマーサポートにご連絡ください。

【プロポの動作確認手順】

1.プロポの電源を入れ、エルロン、エレベーター、ラダー、スロットル、ピッチ(3軸ジャイロ搭載機のみ)、の各種スティック動かして引っ掛かりがないこと、液晶画面のポテンションインジケーター(トリムポジション表示)がスティックに追従していることを確認してください。
2.トリムスイッチを操作した時、すべてのトリムが正常に増減していることを液晶画面の数値で確認してください。その他スイッチ類が正常に切り替わることを確認してください。

【機体の動作確認手順】

1.プロポの電源を入れ、エレベータースティック、エルロンスティック、スロットルスティックを操作し、各操作が機体サーボに反映されているか確認してください。ラダー操作はテールモーター回転差によって制御されますので、スロットルを50%程度まで上げて、テールモーターの強弱が付くか確認してください。同時に機体を左右に振ります、この時にジャイロが正常に作動しモーターパワーが増減すること確認します。

⚠WARNING Li-Poバッテリ 取り扱い上の注意(必ずお読みください)

Li-Poバッテリは小型軽量で高性能ですが取扱を誤ると大変危険な電池です。
最悪の場合、火災・死亡事故に至る危険性を持つことを十分に理解して慎重にお取り扱いください。
その為に当説明書を必ず最後までお読みになり、注意事項を厳守下さるようお願い致します。

1.取扱上の重要事項

◦ LiPoバッテリを使用するにあたり、必ず正しい取扱い知識を習得してください。
◦ 設定が正しい充電の場合でも、各セルの電圧のばらつきにより発火する可能性があります。
◦ 充電は燃えやすいものが近くにない場所で、目を離さないように行ってください。
◦ 過充電の火災に備えて消火器等を備えてください。
◦ 充電は必ず付属の送信機または専用充電器をご利用ください。
◦ 送信機・専用充電器での充電のみご利用頂き、機体以外での放電は行わないでください。
◦ 本製品は模型用充電式リチウムポリマー電池です。他の用途には使用できません。
◦ 変形や臭い、変色等の異常を見付けた場合は使用しないでください。
◦ 電池パックを絶対に分解・改造しないでください。
◦ 過放電してしまったバッテリはご使用頂くことができなくなります。放電し過ぎないようご注意ください。
◦ 軽い過放電でも繰り返してしまいますとLiPoバッテリが次第に傷んでいきます。
◦ LiPoバッテリは消耗品となりますので、初期不良品以外の交換・返品は致しかねます。

2.充電時の注意

◦ 充電中は離れずに常に監視をして、異常事態に対処してください。
◦ 万一充電中にリチウムポリマーバッテリーが膨れ始めたら直ちに充電を中止してください。(さらに充電し続けると爆発します)バッテリーを外して安全な場所で様子を見てください。
◦ リチウムポリマー電池にはメモリ効果がないため、放電無しで追加充電するだけで使用可能です。
◦ 送信機で充電頂く際はスイッチを切っても微弱電流が流れるため、その状態で数時間放置すると過放電になってしまいます。充電完了後は、バッテリーを必ず送信機・USB充電器から抜くようにしてください。
◦ 充電中は電池と充電器を不燃性の台の上に設置してください。
◦ 充電器は高温になりますので、火傷にご注意ください。
◦ 充電が完了したら必ず電池を充電器から取り外してください。
◦ 充電前に電池をよく確認して、少しでも膨らんでいる場合は、ダメージを受けている恐れがありますので、絶対に充電(使用)しないでください。
◦ 充電は電池温度が0～35度の範囲で行ってください。

3.機体がクラッシュ(墜落)した場合

◦ 墜落や衝突で電池が強い衝撃を受けた場合、膨張発火の恐れがありますので、発火しても火災にならない場所に暫く放置して様子を見てください。
◦ 強い衝撃を受け、内部構造が変形した電池や、被覆が破れた電池は使用できませんので適切に破棄してください。

4.電池の保管・保存

◦ 必ず丈夫なケースに入れて保管し、コネクタの端子間がショートしないように注意してください。
◦ 電池のラミネート被覆は絶対に穴を開けないでください。発火の恐れがあります。
◦ 保存可能温度は-20～60度ですが、性能を保つためには10～50度の範囲内の乾燥した場所に保存してください。25度での保存が最も性能劣化を防げます。
◦ 車内など60度以上の高温状態に放置すると発火する場合があります。
◦ 長期保存の場合、少なくとも6ヶ月に一度は充電→放電→保存充電を行い、性能を維持してください。
◦ 電池から液が漏れていた場合、直接手を触れないでください。
◦ 満充電で放置しないでください。気温が上昇した場合は電圧が上がり、過充電状態になり電池が膨らみ危険です。保存する場合は50～70%程度の充電量で保存してください。

5.電池の運搬・廃棄

◦ 電池の運搬中は電池表面に力が掛からないようにケースに入れて運搬して下さい。
◦ 電池を破棄する場合は約二日間、5%程の食塩水に浸してください。電池が完全に放電され不燃物として破棄することが可能です。
◦ 絶対に火の中に投じないで下さい。破裂します。
◦ 電池をリサイクルする場合は、詳しい方法をお近くのリサイクル協力店様にお問い合わせいただき、適切に行ってください。

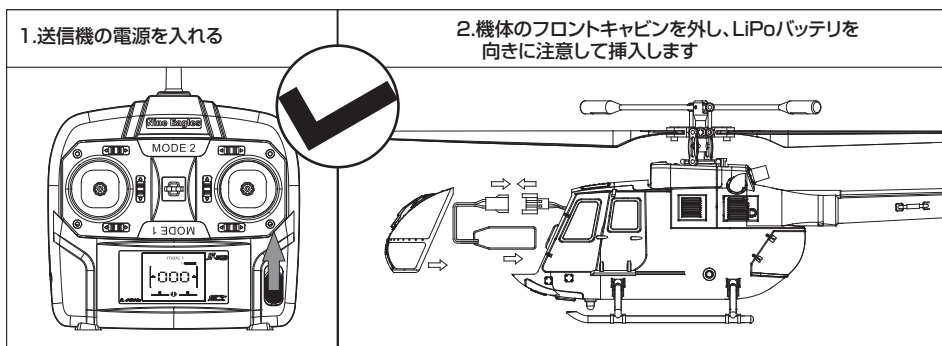
WARNING

重要!! 送信機の電源を入れる際の注意

送信機の電源を入れるときはスティック位置のキャリブレーションを自動で行いますので、必ずスティックは下記の位置にした状態でスティックに触れないように送信機の電源を入れてください。

また、機体にバッテリに差し込んだ後は、速やかに水平な場所に置き、ジャイロが正しく認識するまで触れないようにしてください。

1. スロットルスティックは最スロー（いっぱいまで下げる）
2. エルロン・ラダー・エレベータスティックは中立位置
3. スロットルトリムのインジケーター表示が中立以下である事を確認してください
4. プロポの電源を入れ、機体のバッテリを接続してください
（機体側にスイッチはありませんのでバッテリをつなぐと電源が入ります）

1.送信機の電源を入れる	2.機体のフロントキャビンを外し、LiPoバッテリを向きに注意して挿入します

※スティックに触れた状態で電源を入れると、各舵のニュートラル位置が大きくズレてしまい、機体は転がって制御不能になります。

■電源を切る際の注意

フライトを終え、電源を切る際は上記手順とは逆に、機体側LiPoバッテリから外します。この手順を守らず、送信機から電源を切ると思わぬ動作をする場合がありますので、十分ご注意ください。

※バッテリーのコネクタを接続したままにすると、バッテリーが過放電となり使用できなくなる場合があります。使用しない時は必ずコネクタを抜いて下さい。

Solo Pro 137 BO-105 Nine Eagles® Instruction Manual

スペック

※画像は試作機のため、一部仕様や形状が異なる場合があります。

- 形式……NE-R/C137A
- 送信機……2.4GHz 4ch
- メインローター径……254.2mm
- テールローター径……45.5mm
- 全長……234.9mm
- 全高……88mm
- 重量……69g
- モーター……N40モーター
- メカ……ジャイロ、アンプ、リニアサーボ、一体型受信機
- バッテリー……3.7V 350mAh Li-Po

同梱品一覧

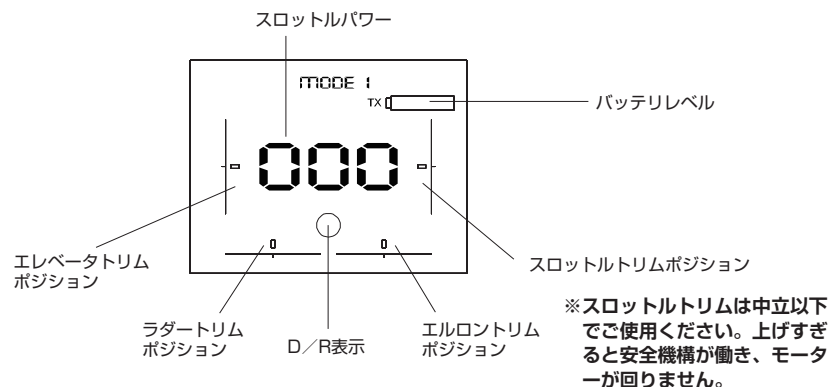
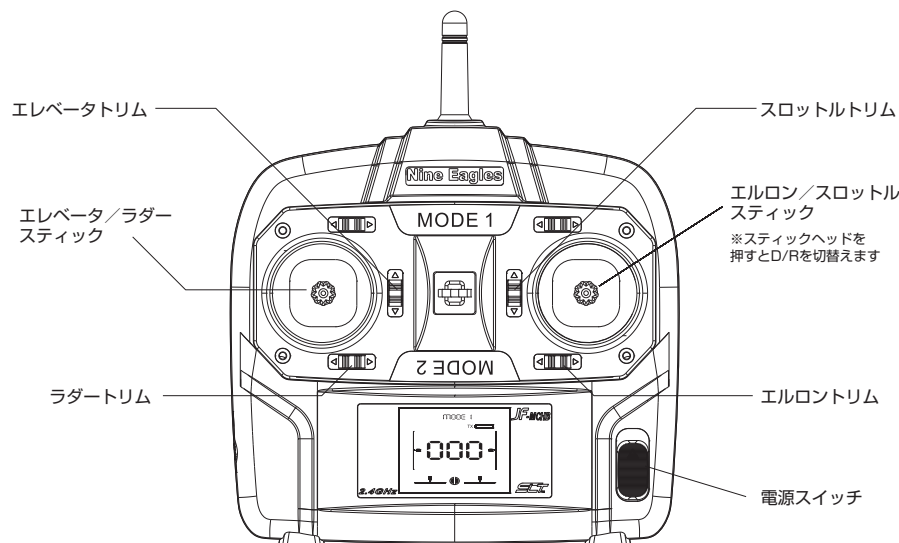
内容物	数　量
Solo Pro 137 BO-105 ヘリ本体	1
2.4GHz 4ch J4 送信機（SLT 仕様）	1
3.7V 350mAh リポバッテリー	1
ドライバー	1
USB充電器	1
単三アルカリ電池	4
テールブレード	1

※当製品は送受信電波に「SLT™プロトコル」を採用しています。このため、これまでの Nine Eagles 製品（Solo Maxx V や Hughes SX, SoloPro328 など）とは互換性がありません。このため、これらの機体と当製品に付属の送信機はバインドできません。

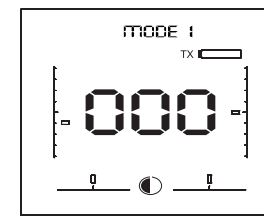
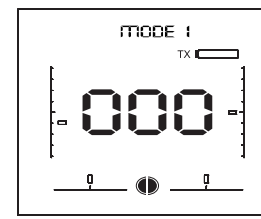
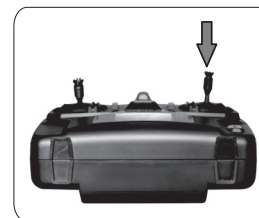
送信機各部名称（モード1）

出荷時は日本仕様の【モード1】の設定となっております。

- **右スティック:エルロン・スロットル操作**
- **左スティック:エレベーター・ラダー操作**

※スロットルトリムは中立以下でご使用ください。上げすぎると安全機構が働き、モーターが回りません。

D／R(デュアルレート)の切り替え

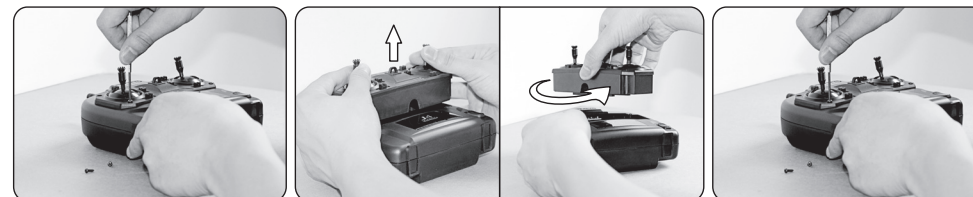
D／Rの切り替えで機体の反応特性(エルロン・エレベータ)の切替ができます。
エレベータスティックヘッドを押し込むたびにブザーが鳴り、D／Rが切り替わります。
現在の位置はLCDの表示マークで確認できます。

D／Rワイド

D／Rナロー

ヘリコプターの操縦に自信の無い方はD／Rナロー側で操縦して下さい。
ワイドに切替えますと機体が敏感に反応します。

スティックモードの切り替え方法

モードを切替えることによりスティック配置を変更できます。出荷時は日本ユーザー向けの【モード1】になっております。下記の手順操作で欧米のユーザーが使用しているモード2に変更可能です。
※日本では本格的ヘリコプターの操縦にモード1が普及しているため、さらなるステップアップを望まれる場合はモード1での練習を推奨します。

※ 送信機の電源を必ずOFFにして下さい

電源を切った状態でスティックユニット左右上下にあるネジを外し、スティックユニットを図のように回します。「MODE2」と書いてある方を上にすることでMODE2に変更することができます。

送信機と受信機のバインド方法

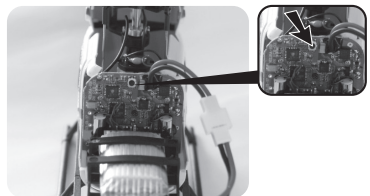
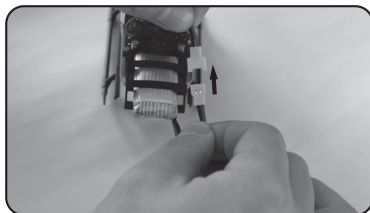
送信機は1台1台独自のIDを持っています。この送信機のIDを受信機に登録する作業を「Bind（バインド）」と呼びます。工場出荷時にはこの作業は済ませてあります。
手持ちの送信機で他の機体を操縦する場合や他の送信機に機体を合わせる場合、そして受信機ユニットの修理などを行った際にこの作業が必要となります。

※稀にバインドが切れる場合もあり、その際もバインド設定が必要になります

1.送信機の電源を入れます。

2.機体のフロントキャビンを外し、LiPoバッテリを挿入します。受信機のLEDが点滅していることを確認します。

3.受信機内のバインドボタンを指で押し、暫くしてから受信機のLEDが点灯に変わることを確認してください。

4.各サーボやモーターが送信機スティックに反応することを確認します。

バインド時の注意点!

バインド作業は送信機・機体を10cm程度に近づけて作業してください

※バインドは必ず機体を水平な場所に置いて行って下さい。

ご注意:Bind作業を行う際には他の2.4GHz送信機や機体の電源をOFFにします。
また、無線LANやBluetooth等の機器からも離して作業してください。

Solo Pro 137 BO-105 Nine Eagles® Instruction Manual

送信機の参考初期設定値

J6送信機のヘリモード初期設定値は以下の通りになります。
※ヘリモード、CCPM90°で行ってください。

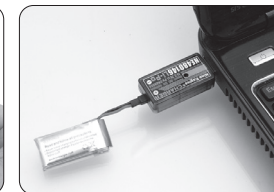
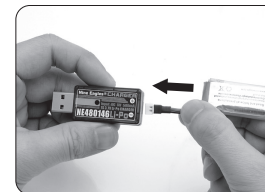
チャンネル		設定値	カーブ設定値					D/R設定値	
			1	2	3	4	5	Narrow	Wide
CH1		NOR	00E					80	100
CH2		NOR	00E					80	100
CH3		REV	0	25	50	75	100	/	/
CH4		NOR	0					80	100
CH5		NOR	ラダージャイロ感度：35					/	/
CH6	Normal	NOR	/	/	/	/	/	/	/
	3D		/	/	/	/	/	/	/

◎J6の詳しい説明は弊社WEBサイトのNE製品サポートJ6基本設定チュートリアルをご覧ください。

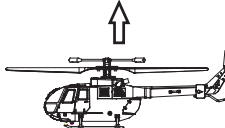
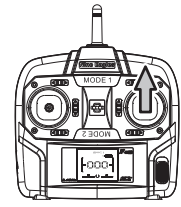
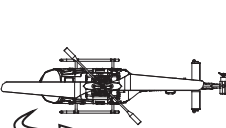
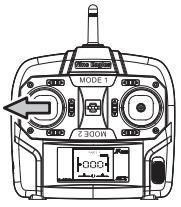
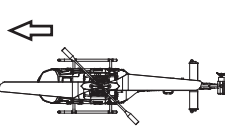
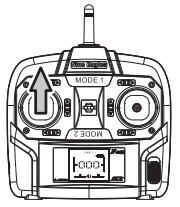
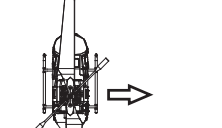
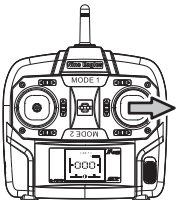
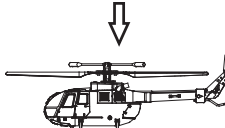
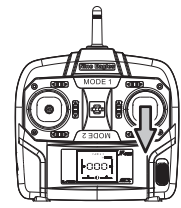
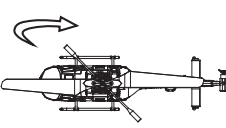
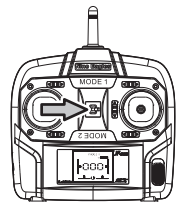
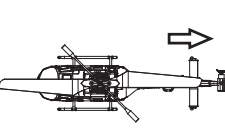
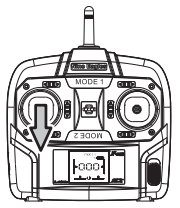
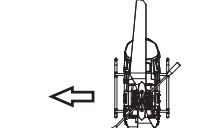
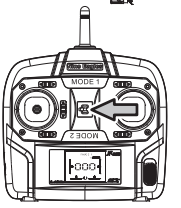
http://www.hitecrcd.co.jp/support/

※設定後の動作確認はローターブレードを取り外した上、正常動作ができているかご確認ください。

機体用のLi-Poバッテリの充電方法（USB）

付属USB充電器でバッテリの充電が可能です。パソコンなどのUSB端子に充電器を差し込み、バッテリを差し込んでください。充電中は赤いLEDが点灯します。充電が完了するとLEDが点滅しますので、速やかにUSB充電器を取り外します。

⚠ 重要な注意事項

Li-Poバッテリは取り扱いを誤ると発火する恐れのあるバッテリです。下記の指示を必ずお守りください。

- **純正充電器または送信機以外では絶対に充電しないでください。**
- **他の種類のLi-Poバッテリは充電しないでください。**
- **気温35度以上では充電しないでください。**
- **Li-Poバッテリのラミネートカバーが膨らんでいるバッテリや甘い臭いがするバッテリは充電しないでください。**
- **安全の為に充電中は部屋にいて異常事態に対処してください。**
- **電池を保管する場合、電池寿命の為に残量がゼロの状態や満充電状態を避けてください。**
- **過放電（バッテリを完全放電すること）しますと、ご使用頂けなくなる場合があります。十分ご注意ください。**

過放電とは
長時間に渡りフライトを行い、バッテリのエネルギーを多く使ってしまうこと。
LiPoバッテリは過放電によりダメージを受け、最悪使用できなくなります。

スティック操作一覧

送信機のスティック操作で機体は下図のように操縦できます

Mode 1

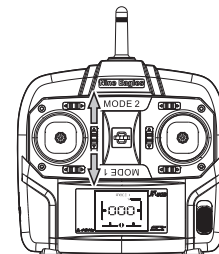
スロットル	ラダー	エレベータ	エルロン
上昇	左回転	前進	右移動
スロットル	ラダー	エレベータ	エルロン
下降	右回転	後進	左移動

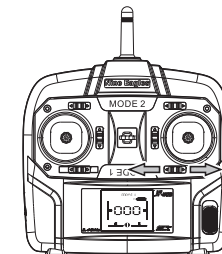
トリム調整

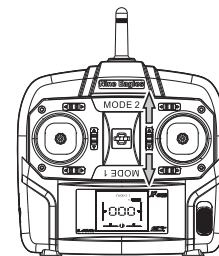
送信機のスティック根元にはトリムレバーボタンがあります。
トリムとは、スティックから手を離したときの機体の各舵の中立位置（ニュートラル位置）を微調整する物です。
これをしっかり調整しないと機体は安定して空中に静止しません。重要な役割ですので飛行前に納得いくまで調整してください。調整できていないままに飛行させせると機体は傾いて墜落してしまう危険性があります。

最初は機体のスキッド部を軽く持ち、ホバリングできる程度までスロットルを上げ、機体がどちらかに傾く（回転するか）慎重に見極めます。クセのある舵のトリムを、クセがとれて傾かなくなる位置まで調整します。

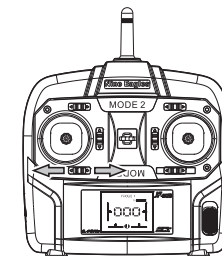
※下記説明は MODE1 での説明となります。
※回転中のローターに触れないようにご注意ください。

■ エレベータトリム

機体が前後に傾く場合は傾いた方向とは逆方向にトリムレバーを押して打ち消すように調整します。
位置はLCDに表示されます。

■ エルロントリム

機体が左右に傾く場合は傾いた方向とは逆方向にトリムレバーを押して打ち消すように調整します。
位置はLCDに表示されます。

■ スロットルトリム

LCDの表示がセンターであれば特に調整の必要はありません。スティックを一番下にしたときにモーターが停止すればOKです。
位置はLCDに表示されます。

※スロットルトリムは中立以上に上げないでご使用ください。上げすぎると安全機構が働き、モーターが回らない仕組みとなっています。

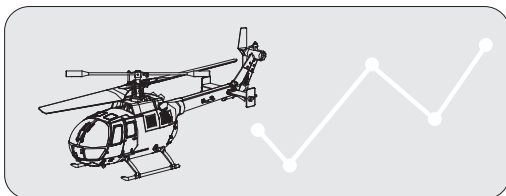
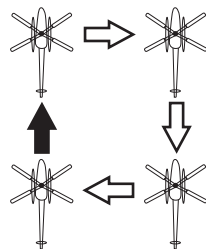
■ ラダートリム

機体が左右に回転する場合は回転する方向とは逆方向にトリムレバーを押して打ち消すように調整します。
位置はLCDに表示されます。

※機体の回転がトリムで停止できない場合は、モーターの寿命・劣化が考えられます。

フライトトレーニング

- トリム調整は立って手のひらに乗せ、浮上する程度にスロットルを上げ、機体が大体止まるようにトリムを調整するのが良いでしょう。
  ※トリム調整は無風状態で行ってください
- シングルローター式のため、テールローターの作用を打ち消すようにホバリング時は機体が少し右に（エルロン軸）傾いて静止するのが正常です。
- 床からの浮上は地面効果のためにエルロンを右に素早く修正しないと機体は左に移動してしまいます。（※離陸の際のクセはトリムでは修正できません。）
- この機体はシングルローター式のために、スティック操作による各舵の反応は、左右前後それぞれ異なり、クセがあります。また、各舵を独立して操作しても他の軸の舵に影響やクセが出ます。
  このクセを飲み込み無意識にスティックで修正できることが上達への目標になります。
  そして操縦に慣れると二重反転ヘリより運動性の良い自在な飛行が可能になります。本格的な RC ヘリに向けた練習としてはフライトシミュレータより実践的です。
- 飛行はエアコンや開いた窓・換気扇の僅かな風にも影響を受けます。
- 落下や他に接触した機体はそのまま飛行させないで、必ず各部を点検してください。各ロッドの抜け・スワッシュプレートのズレやベアリングの浮き・テールモータのズレ・キャビンのズレ・スキッドの緩み、そしてバッテリが後方にズレると重心が狂います。
- トリム調整が完全に行えても機体は自動でホバリングしませんので、しっかりと当て舵を打って機体を安定させてください。この修正打を打ってホバリングを安定させる事がヘリコプター操縦の基本となります。

フライト練習方法

初めてのフライトで上手にフライトできない時は、以下のような練習方法をおすすめします。

①カエル飛び
離陸させて操作が分からなくなったら着陸させる、この動作を繰り返し練習してください。これをカエル飛びといいます。

②ボックスパターン
最初は機体を後ろから見て、図のように飛ばせるように練習してください。最終的にはどの向きでも図のような動きができるようにしてください。

Solo Pro 137 BO-105 Nine Eagles® Instruction Manual

⚠ 飛行時のご注意

- **飛行中にパワー不足を感じた時はバッテリの残量が少なくなっています。速やかに着陸して充電してください。過放電するとバッテリが使用できなくなります。**
  （当製品にはオートカット機構が付いておりませんので、十分ご注意ください）
- **墜落しそうな時や物に接触しそうな時は、できるだけ素早くスロットルスティックを下げてモーターパワーを絞ってください。モーターが回っている状態で接触や墜落をすると、機体の破損が大きくなります。また、モーターにも負担が掛かり、寿命が短くなります。**
- **機体を保管するときはローターやスタビライザーに何も触れないように保管してくださいローターに何かが触れたままだと変形してトラッキングがズレてしまいます。**

フライトに関するQ&A

Q. 機体の電源が全く入らない。（機体LEDも点灯・点滅しない）

A. バッテリの向きは正しいか確認してください。充電は正しく完了していますか？
バッテリの予備があれば、違うバッテリでお試しください。違うバッテリでも動作しない場合は、機体側配線が断線している可能性があります。キャビンを外して配線が外れていないかご確認ください。

Q. 機体の電源は入る（LEDが点滅）が、動作しない。

A. バインドが切れている可能性があります。当説明書「バインド設定」項目をご確認頂き、バインド設定をお試しください。

Q. 墜落した後、機体が暴れるようになったが、どこが悪いのかわからない。

A. メインローターに何か接触すると、スピンドルシャフトが曲がり、正しくフライトできなくなる場合があります。基板部サーボ（エルロン・エレベータ）が衝撃等によって破損してしまうと、送信機スティックに反応しなくなる場合があります。この場合、基板（受信機）の交換が必要となります。

Q. モーターの出力が落ちてきた・上昇しなくなった。

A. バッテリを代わる代わる連続でフライトさせますと、モーターの寿命を極端に縮めてしまいます。
1フライトごとにモーターを自然冷却させてください。
メインモーターやテールモーターの寿命は、お客様のフライト環境によって異なります。
バッテリ容量に問題がなく、モーターの回転が弱くなった場合、モーターを交換する必要があります。

Q. 機体が回転してしまう。

A. テールブレードが外れ、付け直した際に逆向きに取り付けますと、機体がぐるぐると回転してしまいます。
この場合は、テールブレードの向きを確認してください。

Q. 機体からジ・ジ・ジと音が鳴っている。

A. パーツNo.14受信機のリニアサーボから音が発生しています。このサーボは受信機一体型の超小型サーボのため、ハンチングして音が鳴ったり、左右のサーボで動作スピードが多少異なる場合があります。予めご了承お願いします。完全に動作しない場合は弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

Q. トリム調整を行っても機体が前後、左右に流れてしまう。

A. パーツNo.12のリンケージを調整してみてください。機体が右方向に流れてしまう場合は、機体を後ろから見て左側のリンケージを短くしてください。機体が前進してしまう場合は右側のリンケージを長くしてください。

新品交換保証について

万一機体が大破してしまった際、弊社では定価の約半額で新品に交換できる「新品交換保証」制度があります。

「新品交換保証」を適用させて頂くには、弊社で販売されたことを証明する「元箱」・「日本語説明書」・「機体など付属品一式」を弊社へお送りください。その際、【修理依頼票】にご記載頂けますようお願いいたします。

新品交換保証とは?…定価の約半額で全く新しい商品をお送りする制度です。破損してしまった場合、修理金額が高額となる場合、新品交換保証を適用させて頂く場合もございます。あらかじめご了承ください。

新品交換保証額: 税抜10,000円(RTFキット)

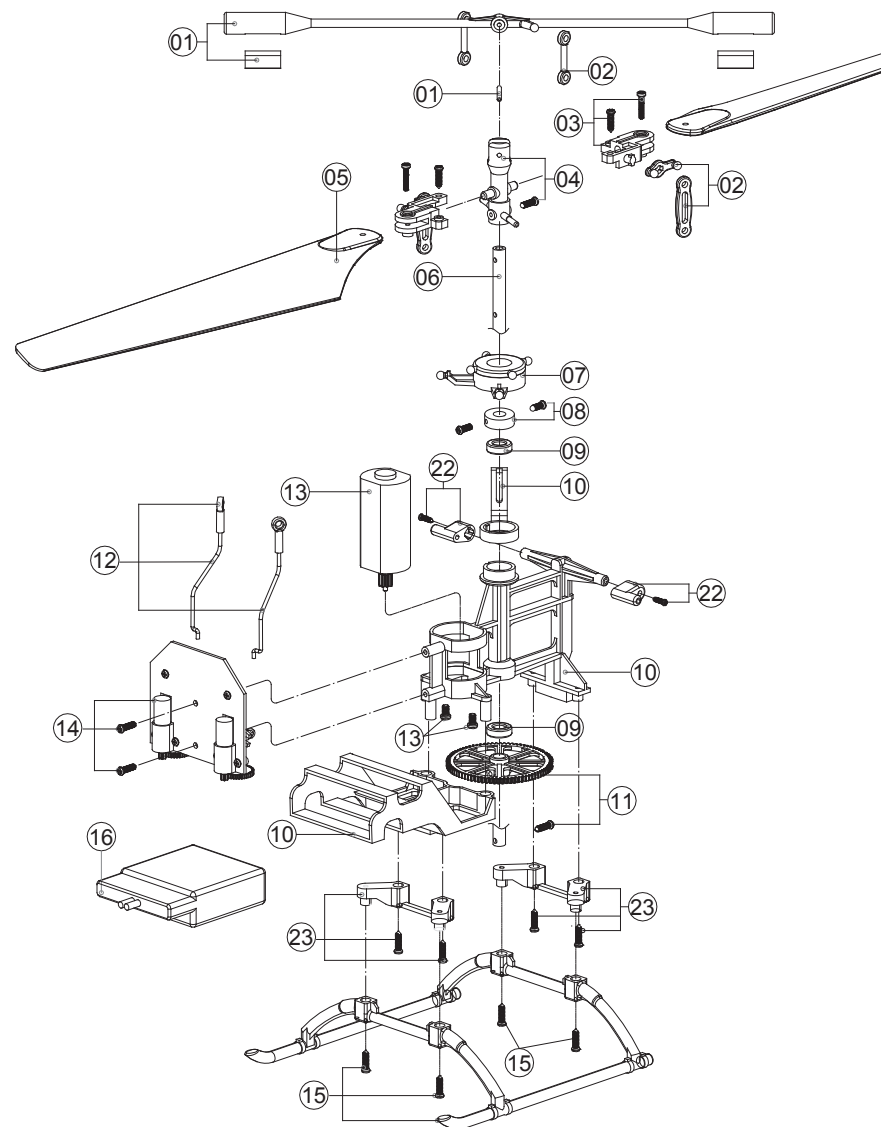
修理・サポートについて

お求めいただいた商品にトラブルが発生した場合や技術的なご質問がある場合はまずP15のQ&Aをご覧いただいた後、販売店様または弊社カスタマーサポートにお問い合わせください。
また、弊社サポートページにはトラブル解決のためのヒントがあります。
http://www.hitecrcd.co.jp/support/

修理サポートをご要望の場合は、別紙の「故障かなと思ったらお読みください」をご覧頂き、弊社まで商品一式をお送りください。お電話またはお問い合わせフォームをご利用頂くことで解決できる問題も多くございますので、トラブルがあった際はお送り頂く前に弊社カスタマーサポートまでご連絡頂けますようお願い致します。

スペアパーツつきましては弊社オンラインショッピングや機体をご購入された販売店様にてお求めいただけます。
お近くの販売店様をお探しの場合は弊社HPのお取り扱いショップ一覧をご覧ください。
http://www.hitecrcd.co.jp/shop/

Solo Pro 137 BO-105展開図

Solo Pro 137 BO-105展開図

Solo Pro 137 BO-105 Nine Eagles® Instruction Manual

Solo Pro 137 BO-105 パーツリスト

展開図No.	品 番	名 称
1	NE400455	スタビライザーバーセット(SoloPro128)
2	NE400456	ボールリンケージセット(SoloPro128)
3	NE400457	ローターグリップ(SoloPro128)
4	NE400458	ローターヘッド(SoloPro128)
5	NE400459	メインローターブレードセット
6	NE400460	メインシャフト(SoloPro128)
7	NE400461	スワッシュプレートセット(SoloPro128)
8	NE400462	カラーセット(SoloPro128)
9	NE400463	ベアリングセット(SoloPro128)
10	NE400464	メインフレーム(SoloPro128)
11	NE400465	メインギアセット(SoloPro128)
12	NE400466	リンケージセット(SoloPro128)
13	NE400467	メインモーター(SoloPro128)
14	NE480299	受信機
15	NE400846	スキッド
16	NE480177	LiPOバッテリー (SoloPro128)
17	NE400847	キャノピー(グリーン)
	NE400895	キャノピー(ブルー)
	NE400896	キャノピー(イエロー&ブルー)
18	NE400848	キャビンSoloPro137(グリーン)
	NE400905	キャビンSoloPro137(ブルー)
	NE400906	キャビンSoloPro137(イエロー&ブルー)
19	NE400849	テールモーターセット(グリーン)
	NE400909	テールモーターセット(ブルー)
	NE400910	テールモーターセット(イエロー&ブルー)
20	NE400855	テールブレード(ブラック)
	NE400493	テールブレード(SoloPro128)
21	NE400850	アッパーキャビン(グリーン)
	NE400897	アッパーキャビン(ブルー)
	NE400898	アッパーキャビン(イエロー&ブルー)
22	NE400851	キャビンサポート
23	NE400852	スキッドサポート
24	NE400853	テールモーターコネクター
25	NE400856	キャビンセット(グリーン)
	NE400907	キャビンセット(ブルー)
	NE400908	キャビンセット(イエロー&ブルー)

※各種パーツは改善のため、予告なく仕様変更および形状変更する場合がありますので
ご了承ください。最新情報は弊社Webサイトにてご確認頂けます。
http://www.hitecrcd.co.jp/